

各町内会の世帯数と人口

平成26年8月1日現在

	町内会 (a)	世帯数* (b)	人口 (c)	一町内当り 世帯数 (b) / (a)	一町内当り 人口 (c) / (a)
上越市全体	815	69,916	200,430	86	246
南地区	215	33,623	88,993	156	414
・高田地区	57	12,727	29,376	223	515
・新道地区	22	3,474	9,356	158	425
・金谷地区	28	4,808	14,490	172	518
・諏訪地区	11	256	1,035	23	94
・和田地区	21	1,593	5,792	76	276
・津有地区	32	1,556	5,069	49	158
・春日地区	19	8,360	20,920	440	1,101
・三郷地区	11	412	1,429	37	130
・高土地区	14	437	1,526	31	109
北地区	120	15,068	43,615	126	363
・直江津地区	22	4,497	10,970	204	499
・五智地区	15	2,782	8,189	185	546
・有田地区	26	4,767	14,690	183	565
・八千浦地区	10	1,345	4,152	135	415
・保倉地区	17	625	2,245	37	132
・北諏訪地区	8	482	1,605	60	201
・谷浜地区	13	461	1,464	35	113
・桑取地区	9	109	300	12	33
13区	480	21,225	67,822	44	141
・安塚区	12	1,046	2,714	87	226
・浦川原	35	1,119	3,631	32	104
・大島区	24	616	1,777	26	74
・牧区	39	763	2,180	20	56
・柿崎区	58	3,415	10,323	59	178
・大潟区	22	3,115	9,852	142	448
・頸城区	55	2,941	9,618	53	175
・吉川区	52	1,443	4,623	28	89
・中郷区	24	1,325	4,134	55	172
・板倉区	50	2,074	7,251	41	145
・清里区	25	834	2,954	33	118
・三和区	46	1,675	5,943	36	129
・名立区	38	859	2,822	23	74

*世帯数は、各町内会が市に報告した数値

町内会が抱える主な課題と対応状況について

1 世帯数の減少及び高齢化の進行

(課題)

- ・特に農村部や山間部において、町内会の世帯数が減少するとともに高齢化も進んでいるため、町内会長や役員の担い手が不足し、同じ人が何年も役員を担うなど負担感が増している。

(対応)

- ・若者を中心としたお年寄り見守り隊の結成
- ・町内会館を利用した「いきいきサロン」の開設
- ・民生委員と連携した高齢者支援策の検討
- ・ふれあいマップの作成（社会福祉協議会）
- ・T型集落点検の取組

2 空き家の増加

(課題)

- ・市全域で空き家が増加し、適正な維持管理がされていない建物は、倒壊等の危険性が生じている。

(対応)

- ・所有者への通報、解体撤去等の依頼
- ・危険空き家SOSへの相談（市建築住宅課）

3 除雪対策

(課題)

- ・私道など、狭い道路やごみ集積所の除雪作業を行う人が少なくなり、車や歩行者の通行に支障をきたしている。

(対応)

- ・高齢者世帯の玄関周りの除雪作業等を行う「おもいやり支援隊」の結成
- ・除雪費助成制度の活用（市高齢者支援課）
- ・小型除雪機購入費補助事業の活用（市道路課雪対策室）

4 災害時における避難行動要支援者への対応

(課題)

- ・地震や水害等の災害時において、自力で避難ができず、町内会として避難行動の支援が必要な人の対応

(対応)

- ・自主防災組織の結成（市防災危機管理課）
- ・避難行動要支援者の個別避難計画の作成（市高齢者支援課）

*平成26年度町内会長まちづくりの集い(6/23開催)参加者アンケート結果より、町内会の主な課題と対応について抜粋